DIAM
ダイアム

運 用 報 告 書

ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ〈豪ドルコース〉

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信 海外／債券
信託期間	信託期間は2009年10月29日から2019年10月29日までとします。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として円建ての外国投資信託である「ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託であるＤＩＡＭマネーマザーファンド受益証券への投資も行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日（原則として毎月５日。）に、経費控除後の利子配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年１月および７月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。 「原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざす」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額の水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。

〈運用報告書に関するお問い合わせ先〉
コールセンター：0120-506-860
受付時間：営業日の午前９時から午後５時まで
お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

第46期　〈決算日　2013年11月５日〉
第47期　〈決算日　2013年12月５日〉
第48期　〈決算日　2014年１月６日〉
第49期　〈決算日　2014年２月５日〉
第50期　〈決算日　2014年３月５日〉
第51期　〈決算日　2014年４月７日〉

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ〈豪ドルコース〉」は、2014年４月７日に第51期の決算を行いました。
ここに、第46期～第51期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

DIAMアセットマネジメント
東京都千代田区丸の内3-3-1
（ＵＲＬ）　http://www.diam.co.jp/

ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ〈豪ドルコース〉

■最近５作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託受益証券組入比率	純資産総額
		(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		
		円	円	%	%	百万円
第５作成期	22期(2011年11月７日)	10,130	120	17.7	99.3	6,841
	23期(2011年12月５日)	9,781	120	△ 2.3	99.2	7,392
	24期(2012年１月５日)	9,766	120	1.1	99.2	8,182
	25期(2012年２月６日)	10,193	120	5.6	99.3	9,130
	26期(2012年３月５日)	10,855	120	7.7	99.3	9,878
	27期(2012年４月５日)	10,326	120	△ 3.8	99.1	9,337
第６作成期	28期(2012年５月７日)	10,203	120	△ 0.0	99.4	9,552
	29期(2012年６月５日)	9,095	120	△ 9.7	99.4	8,794
	30期(2012年７月５日)	9,988	120	11.1	99.5	10,024
	31期(2012年８月６日)	10,343	120	4.8	99.5	10,940
	32期(2012年９月５日)	9,931	120	△ 2.8	99.5	10,573
	33期(2012年10月５日)	9,961	120	1.5	99.4	11,928
第７作成期	34期(2012年11月５日)	10,157	120	3.2	99.4	12,462
	35期(2012年12月５日)	10,444	120	4.0	99.3	13,249
	36期(2013年１月７日)	10,991	120	6.4	99.3	12,251
	37期(2013年２月５日)	11,138	120	2.4	99.3	11,469
	38期(2013年３月５日)	10,896	120	△ 1.1	99.3	10,544
	39期(2013年４月５日)	11,401	120	5.7	99.2	10,144
第８作成期	40期(2013年５月７日)	11,642	120	3.2	99.2	9,688
	41期(2013年６月５日)	10,456	120	△ 9.2	99.1	7,863
	42期(2013年７月５日)	9,259	120	△10.3	99.2	6,751
	43期(2013年８月５日)	8,858	120	△ 3.0	98.9	6,096
	44期(2013年９月５日)	8,734	120	△ 0.0	98.9	5,860
	45期(2013年10月７日)	9,005	120	4.5	99.0	5,754
第９作成期	46期(2013年11月５日)	9,166	120	3.1	99.0	5,929
	47期(2013年12月５日)	8,643	120	△ 4.4	98.9	5,346
	48期(2014年１月６日)	8,768	120	2.8	98.0	5,191
	49期(2014年２月５日)	8,313	120	△ 3.8	99.0	4,881
	50期(2014年３月５日)	8,495	120	3.6	99.0	4,877
	51期(2014年４月７日)	8,938	120	6.6	99.0	4,992

（注１）基準価額の騰落率は分配金込みです。
（注２）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

〈設定以来の基準価額の推移〉

■過去６ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率	投資信託受益証券組入比率
		円	%	%
第46期	(期首) 2013年10月7日	9,005	－	99.0
	10月末	9,332	3.6	99.0
	(期末) 2013年11月5日	9,286	3.1	99.0
第47期	(期首) 2013年11月5日	9,166	－	99.0
	11月末	8,885	△3.1	99.2
	(期末) 2013年12月5日	8,763	△4.4	98.9
第48期	(期首) 2013年12月5日	8,643	－	98.9
	12月末	8,861	2.5	96.6
	(期末) 2014年1月6日	8,888	2.8	98.0
第49期	(期首) 2014年1月6日	8,768	－	98.0
	1月末	8,349	△4.8	99.0
	(期末) 2014年2月5日	8,433	△3.8	99.0
第50期	(期首) 2014年2月5日	8,313	－	99.0
	2月末	8,607	3.5	99.0
	(期末) 2014年3月5日	8,615	3.6	99.0
第51期	(期首) 2014年3月5日	8,495	－	99.0
	3月末	8,930	5.1	99.1
	(期末) 2014年4月7日	9,058	6.6	99.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■第46期～第51期の運用経過（2013年10月８日から2014年４月７日まで）

《投資環境》

新興国債券市場

当作成期の新興国債券市場のパフォーマンスは先進国債券市場を上回り、新興国債券スプレッド（先進国債券と新興国債券との利回り格差）は縮小しました。当作成期の前半は、難航していた米国の財政問題を巡る与野党協議が一旦決着し、米国経済や金融市場への懸念が後退したことなどから、スプレッドは縮小して始まりました。しかし、良好な米国経済を背景にＦＲＢ（米連邦準備理事会）が量的金融緩和の縮小時期を前倒しするとの思惑が広がると、投資家のリスク回避姿勢が強まりスプレッドは拡大しました。当作成期の半ばは、米国の量的金融緩和の縮小開始が決定されましたが、ＦＲＢが超低金利政策の一段の長期化を示唆したことが好感され、スプレッドは縮小しました。しかし、中国の製造業景況感の悪化をきっかけに新興国経済の先行き懸念が台頭すると、スプレッドは急速に拡大しました。当作成期の後半は、新興国市場が次第に落ち着きを取り戻したことや、米国で超低金利政策の長期化が維持されるとの観測が広がったことなどから、スプレッドは再び縮小しました。

当作成期の豪ドル／円相場は、豪ドル高円安となりました。当作成期の前半は、オーストラリアの消費者物価指数が市場予想を上回り、ＲＢＡ（オーストラリア準備銀行）による追加利下げ観測が後退したことなどから、豪ドルは対円で上昇して始まりました。しかしその後、ＲＢＡが豪ドル高をけん制する姿勢を繰り返し示したことから、豪ドルは伸び悩む展開となりました。当作成期の半ばは、中国の製造業景況感の悪化をきっかけにリスク回避姿勢が強まったことから、豪ドル売り円買いの動きが強まりました。当作成期の後半は、金融政策決定会合後の声明において、ＲＢＡが豪ドル高に対する警戒姿勢を緩めたと受け止められたことなどから、豪ドル買い円売りが優勢となりました。またオーストラリアのＧＤＰ（国内総生産）が市場予想を上回ったことも、豪ドル買い円売りを促す要因となりました。当作成期末の豪ドル／円相場は、１豪ドル＝95円82銭となりました。

国内短期金融市場

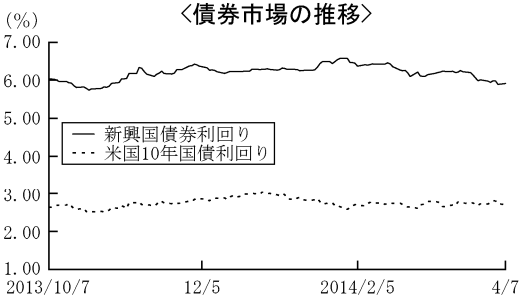
国内短期金融市場では、2013年４月に導入された「量的・質的金融緩和」が継続されていることにより、国債利回りは低い水準で推移しました。３ヵ月物国庫短期証券の利回りは、作成期を通じて0.05％を挟んだレンジで推移しましたが、年度末である2014年３月には需給が逼迫し、0.02％台まで低下する場面もありました。

〈基準価額の推移〉

（注）基準価額は分配金込みです（当作成期における累計）。

〈豪ドル／円の推移〉

〈債券市場の推移〉



※新興国債券利回りはＪＰモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスの最終利回りです。
※ＪＰモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

〈第46期〉

期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2013.10.7	2013.10.23	2013.10.7	2013.11.5
9,005円	9,518円	9,005円	9,286円 (分配金込み)

〈第47期〉

期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2013.11.5	2013.11.5	2013.12.5	2013.12.5
9,166円	9,166円	8,763円	8,763円 (分配金込み)

〈第48期〉

期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2013.12.5	2013.12.11	2013.12.5	2014.1.6
8,643円	8,929円	8,643円	8,888円 (分配金込み)

〈第49期〉

期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2014.1.6	2014.1.7	2014.2.4	2014.2.5
8,768円	8,773円	8,195円	8,433円 (分配金込み)

〈第50期〉

期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2014.2.5	2014.2.25	2014.2.6	2014.3.5
8,313円	8,661円	8,295円	8,615円 (分配金込み)

〈第51期〉

期　　首	期中高値	期中安値	期　　末
2014.3.5	2014.4.7	2014.3.17	2014.4.7
8,495円	9,058円	8,476円	9,058円 (分配金込み)

《運用経過》

基準価額の推移

当作成期末の基準価額は8,938円となりました。第46期から第51期までの１万口当たりの収益分配金合計額720円を加算すると9,658円となり、前作成期末に比べ7.25％上昇しました。

基準価額の騰落要因

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）の基準価額が上昇したため。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）の組入比率は、原則として高位を維持し、ＤＩＡＭマネーマザーファンドへの投資も行いました。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）

基準価額の推移

当作成期末の基準価額は前作成期末に比べ7.93％上昇（分配金込み）しました。

基準価額の騰落要因

新興国債券利回りが低下（価格は上昇）したことが、プラス要因となりました。特に、米国の超低金利政策の長期化観測等を背景に新興国債券市場が当作成期の後半に堅調に推移したことがプラスに寄与しました。また、豪ドル／円相場が豪ドル高円安となったことも、プラス要因となりました。

オーストラリアと米国との金利差を反映し、ポートフォリオにおける豪ドルでの為替取引においてプレミアム（金利差相当分の収益）を獲得したこともプラスに寄与しました。

ＤＩＡＭマネーマザーファンド

基準価額の推移

当作成期末の基準価額は10,080円となり、前作成期末に比べ0.01％上昇しました。

基準価額の騰落要因

コール・ローン等の短期金融商品を活用しつつ国庫短期証券等を組入れ、安定的な利子等収益を確保したことが基準価額の上昇要因となりました。

《収益分配金》

当作成期の収益分配金につきましては、利子・配当等収益および有価証券の売買益（評価益を含みます。）より運用実績等を考慮し、１万口当たり120円とさせていただきました（当作成期合計分配金額720円）。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

１万口当たりの分配原資の内訳

		第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
当期分配金（税引前）		120円	120円	120円	120円	120円	120円
	当期の収益	112円	109円	112円	110円	114円	115円
	当期の収益以外	7円	10円	7円	9円	5円	4円
翌期繰越分配対象額		3,375円	3,366円	3,358円	3,349円	3,344円	3,340円

（注）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

《今後の投資環境および運用方針》

当ファンドでは、引き続きケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）を高位に組入れることを基本とした運用を行い、高水準の利子収入の獲得と中長期的な信託財産の成長をめざします。また、ＤＩＡＭマネーマザーファンドへの投資も行います。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）

当ファンドは、新興国債券市場への投資により、新興国債券スプレッド等からもたらされる利回りを享受します。更に豪ドルで為替取引を行い、対米ドルとの短期金利差および対円での為替変動を収益につなげ、中長期的な信託財産の成長を図ることをめざします。

投資環境については、世界情勢が引き続き新興国市場に対するリスクとなっており、特に中国の経済指標について注意深く見守っています。最近の経済指標はやや軟化しているものの、中国政府は必要に応じて景気刺激策を講じるための強力な手段を有しており、同国の輸出主導経済を消費主導経済に転換するための詳細な計画を策定しています。一方、中東および東欧における最近の緊張の高まりは、引き続き世界的な不透明感を高める不確定要因となっています。

中長期的には、新興国に対して良好な経済成長率、貿易動向、政策の改善、バランスシートの健全化を踏まえて前向きな見方をしていますが、短期的には、米国の金融政策が正常化に向かうことを背景に、経済の基礎的条件が脆弱な一部の新興国は、財政緊縮、構造改革、金融引き締め、通貨安などの厳しい政策の選択を迫られる公算が大きいと考えられます。こうした中で、2014年に新興国で相次ぐ選挙は政策当局にとって更なる課題になると見られます。

投資戦略に関しては、引き続き中南米をオーバーウェイトとし、欧州とアフリカをアンダーウェイトとします。また、インドネシア、メキシコ、コロンビアのオーバーウェイトを維持する一方、トルコへの投資比率を引き下げています。中東欧地域では、クロアチア、ポーランドをオーバーウェイトとする一方、ウクライナ、ルーマニア、ハンガリーを引き続きアンダーウェイトとする方針です。

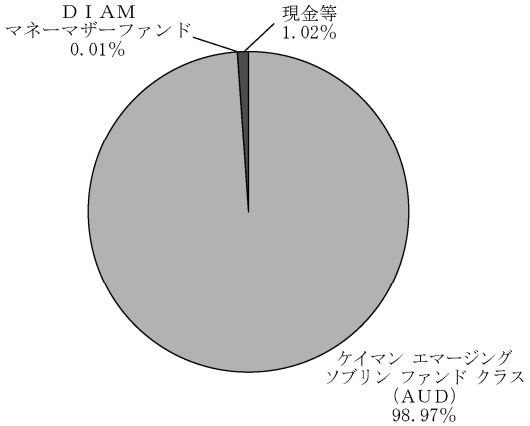
ＤＩＡＭマネーマザーファンド

日銀は２％の物価上昇率の目標を達成するため、積極的な金融緩和政策を続ける方針であり、国庫短期証券の利回りは長期に亘って低い水準にとどまると考えられます。

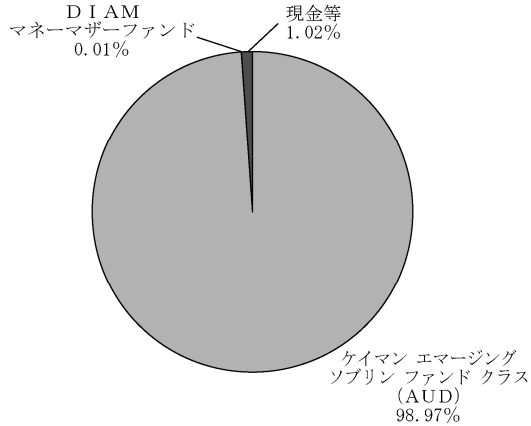
このような環境の中、政府保証債や地方債を含む比較的リスクの少ない債券を中心とした投資を継続し、安定的な利子等収益の確保をめざします。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



■１万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

項　　目	第46期～第51期
(a) 信託報酬	48円
（投信会社）	(19)
（販売会社）	(28)
（受託銀行）	(1)
(b) 保管費用等	0
合　　計	48

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。なお、保管費用等は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×$\frac{\text{経過日数}}{365}$

(b) 保管費用等＝$\frac{\text{期中の保管費用等}}{\text{期中の平均受益権口数}}$

（注２）保管費用等には、監査報酬等が含まれております。

（注３）各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

（注４）この他にファンドが投資対象とする外国投資信託においても信託報酬等がかかります。

■**売買及び取引の状況**（2013年10月８日から2014年４月７日まで）

投資信託受益証券

		第　46　期　～　第　51　期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国（邦貨建）	ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（ＡＵＤ）	千口 69	千円 612,000	千口 152	千円 1,338,141

（注）金額は受渡代金です。

■**親投資信託受益証券の設定、解約状況**（2013年10月８日から2014年４月７日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■**利害関係人との取引状況等**（2013年10月８日から2014年４月７日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■**組入資産の明細**

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第８作成期末	第９作成期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	百万円	%
ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス(AUD)	629,163	545,964	4,941	99.0
合計	629,163	545,964	4,941	99.0

（注）比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第８作成期末	第９作成期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ＤＩＡＭマネーマザーファンド	530	530	534

（注）親投資信託合計の受益権口数は10,910,904千口です。

■投資信託財産の構成

2014年４月７日現在

項目	第９作成期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	4,941,523	97.3
ＤＩＡＭマネーマザーファンド	534	0.0
コール・ローン等、その他	137,442	2.7
投資信託財産総額	5,079,499	100.0

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2013年11月５日)、(2013年12月５日)、(2014年１月６日)、(2014年２月５日)、(2014年３月５日)、(2014年４月７日)現在

項目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
(A) 資産	6,029,236,320円	5,507,869,465円	5,284,479,571円	4,961,503,317円	4,961,357,919円	5,079,499,113円
コール・ローン等	99,829,899	72,570,978	197,752,335	53,336,956	63,772,311	63,694,799
投資信託受益証券(評価額)	5,868,812,181	5,289,010,006	5,086,193,155	4,831,837,174	4,827,545,021	4,941,523,874
ＤＩＡＭマネーマザーファンド(評価額)	534,240	534,081	534,081	534,187	534,187	534,240
未収入金	60,060,000	145,754,400	－	75,795,000	69,506,400	73,746,200
(B) 負債	99,732,294	161,339,472	92,709,261	80,079,912	83,469,974	86,514,366
未払金	1,000,000	－	8,000,000	－	－	－
未払収益分配金	77,624,562	74,235,657	71,056,114	70,460,517	68,907,288	67,034,484
未払解約金	15,875,084	81,908,776	8,533,234	5,028,300	10,362,356	14,499,190
未払信託報酬	5,209,097	5,171,660	5,096,869	4,570,433	4,181,429	4,958,281
その他未払費用	23,551	23,379	23,044	20,662	18,901	22,411
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	5,929,504,026	5,346,529,993	5,191,770,310	4,881,423,405	4,877,887,945	4,992,984,747
元本	6,468,713,537	6,186,304,769	5,921,342,871	5,871,709,799	5,742,274,009	5,586,207,046
次期繰越損益金	△ 539,209,511	△ 839,774,776	△ 729,572,561	△ 990,286,394	△ 864,386,064	△ 593,222,299
(D) 受益権総口数	6,468,713,537口	6,186,304,769口	5,921,342,871口	5,871,709,799口	5,742,274,009口	5,586,207,046口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	9,166円	8,643円	8,768円	8,313円	8,495円	8,938円

＜注記事項＞	2013年11月５日	2013年12月５日	2014年１月６日	2014年２月５日	2014年３月５日	2014年４月７日
期首元本額	6,390,705,925円	6,468,713,537円	6,186,304,769円	5,921,342,871円	5,871,709,799円	5,742,274,009円
期中追加設定元本額	182,951,869円	106,581,586円	116,012,769円	148,185,689円	59,798,273円	145,899,922円
期中一部解約元本額	104,944,257円	388,990,354円	380,974,667円	197,818,761円	189,234,063円	301,966,885円

■損益の状況

項目	第46期 自 2013年10月8日 至 2013年11月5日	第47期 自 2013年11月6日 至 2013年12月5日	第48期 自 2013年12月6日 至 2014年1月6日	第49期 自 2014年1月7日 至 2014年2月5日	第50期 自 2014年2月6日 至 2014年3月5日	第51期 自 2014年3月6日 至 2014年4月7日
(A) 配当等収益	**75,118,068円**	**72,740,835円**	**68,945,809円**	**69,199,622円**	**67,210,890円**	**65,776,857円**
受取配当金	75,114,036	72,736,760	68,940,899	69,195,246	67,207,866	65,772,833
受取利息	4,032	4,075	4,910	4,376	3,024	4,024
(B) 有価証券売買損益	**106,911,896**	**△ 315,301,142**	**79,804,809**	**△ 258,800,121**	**108,713,101**	**251,855,031**
売買益	109,489,636	9,958,343	83,154,049	3,276,626	112,222,535	255,229,637
売買損	△ 2,577,740	△ 325,259,485	△ 3,349,240	△ 262,076,747	△ 3,509,434	△ 3,374,606
(C) 信託報酬等	**△ 5,232,648**	**△ 5,195,039**	**△ 5,119,913**	**△ 4,591,095**	**△ 4,200,330**	**△ 4,980,692**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**176,797,316**	**△ 247,755,346**	**143,630,705**	**△ 194,191,594**	**171,723,661**	**312,651,196**
(E) 前期繰越損益金	**△ 779,359,807**	**△ 639,675,198**	**△ 902,901,072**	**△ 802,903,725**	**△1,033,303,091**	**△ 882,320,328**
(F) 追加信託差損益金	**140,977,542**	**121,891,425**	**100,753,920**	**77,269,442**	**66,100,654**	**43,481,317**
(配当等相当額)	(1,487,650,729)	(1,434,345,342)	(1,385,049,818)	(1,388,621,087)	(1,364,085,741)	(1,340,800,710)
(売買損益相当額)	(△1,346,673,187)	(△1,312,453,917)	(△1,284,295,898)	(△1,311,351,645)	(△1,297,985,087)	(△1,297,319,393)
(G) 計(D＋E＋F)	**△ 461,584,949**	**△ 765,539,119**	**△ 658,516,447**	**△ 919,825,877**	**△ 795,478,776**	**△ 526,187,815**
(H) 収益分配金	**△ 77,624,562**	**△ 74,235,657**	**△ 71,056,114**	**△ 70,460,517**	**△ 68,907,288**	**△ 67,034,484**
次期繰越損益金(G＋H)	**△ 539,209,511**	**△ 839,774,776**	**△ 729,572,561**	**△ 990,286,394**	**△ 864,386,064**	**△ 593,222,299**
追加信託差損益金	140,977,542	121,891,425	100,753,920	77,269,442	66,100,654	43,481,317
(配当等相当額)	(1,487,650,729)	(1,434,345,342)	(1,385,049,818)	(1,388,621,087)	(1,364,085,741)	(1,340,800,710)
(売買損益相当額)	(△1,346,673,187)	(△1,312,453,917)	(△1,284,295,898)	(△1,311,351,645)	(△1,297,985,087)	(△1,297,319,393)
分配準備積立金	696,157,470	648,004,668	603,923,556	578,126,388	556,276,449	525,192,257
繰越損益金	△1,376,344,523	△1,609,670,869	△1,434,250,037	△1,645,682,224	△1,486,763,167	△1,161,895,873

(注１) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注２) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注３) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注４) 分配金の計算過程

第46期　計算期間末における費用控除後の配当等収益（72,958,701円）、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益（０円）、信託約款に規定される収益調整金（1,487,650,729円）及び分配準備積立金（700,823,331円）より分配対象収益は2,261,432,761円（１万口当たり3,495.95円）であり、うち77,624,562円（１万口当たり120円）を分配金額としております。なお、分配金の計算過程においては、親投資信託の配当等収益及び収益調整金相当額を充当する方法によっております。（以下、各期間において同じ。）

第47期　計算期間末における費用控除後の配当等収益（67,545,908円）、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益（０円）、信託約款に規定される収益調整金（1,434,345,342円）及び分配準備積立金（654,694,417円）より分配対象収益は2,156,585,667円（１万口当たり3,486.06円）であり、うち74,235,657円（１万口当たり120円）を分配金額としております。

第48期　計算期間末における費用控除後の配当等収益（66,573,020円）、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益（０円）、信託約款に規定される収益調整金（1,385,049,818円）及び分配準備積立金（608,406,650円）より分配対象収益は2,060,029,488円（１万口当たり3,478.99円）であり、うち71,056,114円（１万口当たり120円）を分配金額としております。

第49期　計算期間末における費用控除後の配当等収益（64,608,814円）、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益（０円）、信託約款に規定される収益調整金（1,388,621,087円）及び分配準備積立金（583,978,091円）より分配対象収益は2,037,207,992円（１万口当たり3,469.53円）であり、うち70,460,517円（１万口当たり120円）を分配金額としております。

第50期　計算期間末における費用控除後の配当等収益（65,606,651円）、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益（０円）、信託約款に規定される収益調整金（1,364,085,741円）及び分配準備積立金（559,577,086円）より分配対象収益は1,989,269,478円（１万口当たり3,464.25円）であり、うち68,907,288円（１万口当たり120円）を分配金額としております。

第51期　計算期間末における費用控除後の配当等収益（64,745,793円）、費用控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買等損益（０円）、信託約款に規定される収益調整金（1,340,800,710円）及び分配準備積立金（527,480,948円）より分配対象収益は1,933,027,451円（１万口当たり3,460.36円）であり、うち67,034,484円（１万口当たり120円）を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決　　算　　期	第　46　期	第　47　期	第　48　期	第　49　期	第　50　期	第　51　期
１万口当たり分配金	120円	120円	120円	120円	120円	120円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。

　○分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。

　○分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド

クラスＪＰＹ／クラスＡＵＤ／クラスＺＡＲ／クラスＢＲＬ／クラスＣＮＹ／クラスＵＳＤ

当ファンドは「ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ」が投資対象とする円建外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形　　態	ケイマン籍円建外国投資信託
投資方針および主要投資対象	①主として米ドル建ての新興国のソブリン債（国債および政府機関債等）に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。 ②ポートフォリオの運用に関しては、新興国の米ドル建て国債の代表的指数である「ＪＰモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース・為替ヘッジなし）」をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざします。なお、ベンチマークは市場の構造変化等によっては今後見直す場合があります。 ③銘柄選定にあたっては、投資対象国のファンダメンタルズ分析や個別銘柄のバリュエーション分析等により決定します。 ④組入債券は、当初組入時において、Ｓ＆ＰもしくはMoody's の外貨建て長期格付がＢ－格もしくはＢ３格相当以上を取得している債券とします。 ⑤原則として、ポートフォリオの平均格付※はＢ－格相当以上とします。 ⑥原則として、ポートフォリオの平均デュレーションは、ベンチマークの平均デュレーションに対して±２年以内とします。 ⑦米ドル建て以外の資産への投資は、純資産総額の20％以内を基本とします。但し、この場合は原則として対米ドルで為替取引することとします。 ⑧有価証券先物取引、金利スワップ等のデリバティブ取引を活用する場合があります。 ⑨各クラスは、米ドルに対して各クラスの通貨で為替取引を行います（クラスＵＳＤを除く）。 ※平均格付とは、各組入債券にかかる信用格付を加重平均したものであり、外国投資信託にかかる信用格付ではありません。
投資顧問会社	ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー
受託銀行	CIBC BANK AND TRUST COMPANY (CAYMAN) LIMITED
管理事務代行会社、保管銀行	Mizuho Trust&Banking Co.(USA)

ケイマン エマージング ソブリン ファンドはケイマン籍円建外国投資信託で、2012年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下の「運用計算書および純資産変動計算書（損益計算書）」および「投資有価証券・その他純資産明細書」等は、2012年12月31日現在の財務諸表の原文の翻訳を抜粋したものです。

運用計算書および純資産変動計算書
自2012年１月１日　至2012年12月31日
（日本円建て）

期首現在純資産	**117,991,533,006**
収益の部	
利息	8,358,454,053
払戻による損失	(228,251,704)
収益合計	**8,130,202,349**
費用の部	
投資運用報酬	657,261,616
管理事務・保管報酬	191,136,620
監査報酬	2,221,355
受託報酬	1,262,812
その他費用	1,383,411
費用合計	**853,265,814**
純投資収益	**7,276,936,535**
投資運用および為替先渡契約による実現純損失	(9,227,723,870)
期中実現純損失額	**(9,227,723,870)**
投資による未実現利益／（損失）の純変動	39,594,875,447
為替先渡契約による未実現利益／（損失）の純変動	1,864,641,818
期中未実現純利益額	**41,459,517,265**
運用による純資産額の純変動	**39,508,729,930**
受益権口発行収入	133,638,670,000
受益権口償還コスト	(26,293,916,800)
受益権口発行による純収入	**107,344,753,200**
分配金	(34,512,715,140)
期末現在純資産	**230,332,300,996**

投資有価証券・その他純資産明細書
2012年12月31日現在
（日本円建て）

１．公認の証券取引所への上場を許可された譲渡性のある有価証券

額面	銘柄		通貨	取得原価	時価	対純資産比率
社債						
22,430,000	PEMEX MASTER TR	6.625% 6/15/35	USD	1,947,647,374	2,478,610,278	1.08%
1,790,000	PETROLEOS MEXIC	8.00% 5/03/19	USD	182,341,216	203,030,798	0.09%
35,130,000	PETROLEOS MEXIC	4.88% 03/15/15	USD	2,973,246,865	3,280,682,609	1.42%
1,010,000	PETROLEOS MEXIC	5.50% 01/21/21	USD	90,090,014	102,286,632	0.04%
920,000	PETROLEOS MEXIC	6.50% 06/02/41	USD	88,983,744	100,069,180	0.04%
25,250,000	PETROLEOS MEXIC	4.88% 01/24/22	USD	2,223,573,647	2,469,629,099	1.07%
16,700,000	PETROLEOS MEXIC	5.50% 06/27/44	USD	1,450,063,093	1,592,127,868	0.69%
500,000	OJSC RUSS AGRIC	6.30% 05/15/17	USD	43,987,872	48,101,849	0.02%
3,440,000	RUSS AGRIC BK	9.00% 6/11/14	USD	333,208,987	327,586,592	0.14%
14,980,000	PETRONAS CAP LT	5.25% 8/12/19	USD	1,332,794,174	1,545,817,259	0.67%
19,750,000	PERTAMINA	5.25% 05/23/21	USD	1,615,180,318	1,925,699,024	0.84%
15,930,000	PERTAMINA	4.88% 05/03/22	USD	1,281,419,253	1,511,815,114	0.66%
20,330,000	MAJAPAHIT HOLD BV	7.75% 01/20/2020	USD	1,877,038,409	2,224,526,344	0.97%
ソブリン債						
24,815,000	BRAZIL FED REPU	11.00% 8/17/40	USD	2,437,997,878	2,696,460,194	1.17%
9,990,000	BRAZIL REP OF	8.875% 10/14/19	USD	1,085,529,762	1,256,540,551	0.55%
4,919,444	BRAZIL REP OF	8.00% 1/15/2018	USD	462,251,220	496,186,039	0.22%
9,387,000	BRAZIL REP OF	7.125% 1/20/37	USD	970,372,673	1,248,831,905	0.54%
27,214,000	BRAZIL REP OF	5.875% 1/15/19	USD	2,498,130,169	2,917,634,381	1.27%
57,370,000	BRAZIL REP OF	5.63% 01/07/41	USD	5,036,537,592	6,513,657,718	2.83%
127,530,000	BRAZIL REP OF	4.88% 01/22/21	USD	11,669,430,114	13,318,894,978	5.78%
5,100,000	COLOMBIA REP OF	7.38% 01/27/17	USD	490,006,512	545,448,967	0.24%
21,060,000	COLOMBIA REP OF	7.375% 3/18/19	USD	2,082,353,993	2,408,443,981	1.05%
36,200,000	COLOMBIA REP OF	6.13% 01/18/41	USD	3,242,598,112	4,307,724,256	1.87%
67,480,000	COLOMBIA REP OF	4.38% 07/12/21	USD	5,809,046,665	6,734,537,942	2.92%
22,160,000	PANAMA	6.70% 1/26/36	USD	2,145,224,582	2,736,865,205	1.19%
750,000	PANAMA	5.20% 01/30/20	USD	64,157,625	77,645,485	0.03%
27,967,000	REPUBLIC OF PER	8.75% 11/21/33	USD	3,060,208,225	4,211,525,974	1.83%
6,350,000	REPUBLIC OF PER	7.35% 07/21/25	USD	746,664,547	797,463,655	0.35%
4,249,000	REPUBLIC OF PER	6.55% 3/14/37	USD	445,731,193	533,978,193	0.23%
26,460,000	REPUBLIC OF PER	7.125% 3/30/19	USD	2,603,342,473	3,001,914,194	1.30%
14,710,000	REPUBLIC OF PER	5.63% 11/18/50	USD	1,242,470,173	1,652,928,172	0.72%
9,625,000	PHILIPPINES(REP	8.375% 6/17/19	USD	981,916,194	1,154,322,497	0.50%
64,600,000	PHILIPPINES(REP	4.00% 01/15/21	USD	5,685,462,559	6,284,744,919	2.73%
58,200,000	PHILIPPINES(REP	5.50% 03/30/26	USD	4,879,453,149	6,380,905,282	2.77%
24,170,000	PHILIPPINES(REP	5.00% 01/13/37	USD	2,220,286,748	2,547,817,355	1.11%
26,620,000	REP OF POLAND	5.13% 04/21/21	USD	2,181,145,157	2,736,286,250	1.19%
29,025,000	REP OF POLAND	5.00% 03/23/22	USD	2,508,678,436	2,970,919,702	1.29%
190,000	TURKEY REP OF	6.875% 3/17/36	USD	17,940,453	22,292,607	0.01%
100,000	TURKEY REP OF	7% 03/11/19	USD	9,854,310	10,809,916	0.00%
46,760,000	TURKEY REP OF	7.50% 07/14/17	USD	4,303,146,299	4,932,933,195	2.14%
34,390,000	TURKEY REP OF	7.50% 11/07/19	USD	3,273,508,043	3,862,833,287	1.68%
60,860,000	TURKEY REP OF	6.75% 5/30/40	USD	5,481,241,853	7,147,267,408	3.10%
79,170,000	TURKEY REP OF	5.63% 03/30/21	USD	6,681,688,774	8,148,225,718	3.54%
11,300,000	TURKEY REP OF	6.00% 01/14/41	USD	1,193,365,275	1,221,765,298	0.53%
43,130,000	TURKEY REP OF	6.25% 09/26/22	USD	4,154,001,909	4,659,513,012	2.02%
2,650,000	MEXICAN UTD STS	6.63% 03/03/15	USD	235,423,996	256,088,177	0.11%
47,740,000	MEXICAN UTD STS	5.63% 01/15/17	USD	4,248,100,530	4,799,645,832	2.08%

額面	銘柄		通貨	取得原価	時価	対純資産比率
57,270,000	UNITED MEXICAN	6.05% 1/11/40	USD	4,992,983,445	6,656,175,263	2.89%
14,349,000	UNITED MEXICAN	5.95% 3/19/19	USD	1,343,003,310	1,529,662,200	0.66%
32,720,000	UNITED MEXICAN	5.13% 01/15/20	USD	2,845,547,445	3,388,831,600	1.47%
36,770,000	UNITED MEXICAN	3.63% 03/15/22	USD	3,367,876,220	3,485,623,571	1.51%
35,290,000	UNITED MEXICAN	4.75% 03/08/44	USD	3,109,878,087	3,456,200,190	1.50%
75,400,000	VENEZUELA	9.25% 9/15/27	USD	5,026,905,924	6,567,592,458	2.85%
15,550,000	VENZOD - 189000	9.38% 01/13/34	USD	1,084,573,744	1,334,241,288	0.58%
3,100,000	REPUBLIC OF ARGENTIN	7% 09/12/2013	USD	270,443,882	272,707,150	0.12%
24,200,000	REPUBLIC OF ARGENTIN	7% 10/03/15	USD	1,871,821,297	1,919,133,772	0.83%
93,529,000	VENEZUELA	5.75% 2/26/16	USD	6,648,864,513	7,761,646,541	3.37%
21,250,000	INDONESIA (REP)	6.63% 02/17/37 REGS	USD	1,944,045,898	2,477,136,888	1.08%
26,240,000	INDONESIA (REP)	6.875% 1/17/18	USD	2,543,277,029	2,785,920,424	1.21%
32,230,000	BANCO NAC DESEN	6.50% 6/10/19	USD	2,920,526,715	3,435,850,074	1.49%
123,370,000	VENEZUELA	7.75% 10/13/19	USD	7,369,202,830	10,131,122,607	4.40%
4,300,000	RUSSIA-EUROBOND	3.63% 04/29/15	USD	364,940,190	394,669,171	0.17%
16,795,000	INDONESIA	4.88% 05/05/21	USD	1,413,926,727	1,679,424,599	0.73%
36,910,000	INDONESIA	5.25% 01/17/42	USD	3,226,788,832	3,738,819,137	1.62%
28,000,000	RUSSIA-EUROBOND	3.25% 04/04/17 REGS	USD	2,304,740,603	2,584,499,348	1.12%
46,800,000	RUSSIA-EUROBOND	4.50% 04/04/22	USD	4,107,151,028	4,654,438,917	2.02%
27,200,000	RUSSIA-EUROBOND	5.63% 04/04/42	USD	2,325,336,408	2,934,992,821	1.27%
40,440,000	INDONESIA (REP)	3.75% 04/25/22	USD	3,467,765,128	3,745,898,992	1.63%
15,760,000	REP OF PHILIPPINES	6.375% 10/23/2034	USD	1,407,807,464	1,922,531,235	0.83%
193,905,000	RUSSIA FOREIGN BOND	7.5% 03/31/2030	USD	18,475,173,169	21,618,911,671	9.40%
	投資金額合計			192,019,422,047	228,879,064,808	99.37%
	現預金				4,726,606,935	2.05%
	負債控除後その他投資金額				(3,273,370,747)	(1.42%)
	純資産合計				**230,332,300,996**	**100.00%**

	2012年12月31日
クラスＡＵＤ（日本円）	
期末現在純資産額	12,158,269,466
期末現在１口当たり純資産価額	10,709
クラスＢＲＬ（日本円）	
期末現在純資産額	154,598,679,990
期末現在１口当たり純資産価額	7,330
クラスＣＮＹ（日本円）	
期末現在純資産額	371,914,449
期末現在１口当たり純資産価額	11,694
クラスＪＰＹ（日本円）	
期末現在純資産額	60,782,432,016
期末現在１口当たり純資産価額	10,291
クラスＵＳＤ（日本円）	
期末現在純資産額	214,293,650
期末現在１口当たり純資産価額	10,927
クラスＺＡＲ（日本円）	
期末現在純資産額	2,206,711,425
期末現在１口当たり純資産価額	8,720

為替先渡契約

2012年12月31日現在、未決済の為替先渡契約は下記の通りです。

満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	未実現利益／（損失）
2013年２月４日	豪ドル	155,751,422	日本円	13,059,170,310	925,014,934
2013年２月４日	ブラジル レアル	3,691,767,514	日本円	142,229,862,041	13,262,135,766
2013年２月４日	中国 人民元	28,940,557	日本円	376,815,447	22,432,913
2013年２月４日	南アフリカ ランド	224,678,210	日本円	2,045,549,125	236,627,919
2013年２月４日	米ドル	25,040,000	日本円	2,107,566,337	62,050,004
2013年２月４日	日本円	2,007,385,574	豪ドル	22,894,929	(48,242,031)
2013年２月４日	日本円	25,221,938	中国 人民元	1,887,843	(821,729)
2013年２月４日	日本円	74,958,825	南アフリカ ランド	7,892,189	(5,206,370)
2013年２月４日	日本円	219,569,096,648	米ドル	2,715,995,388	(15,761,094,234)
					(1,307,102,828)

為替スポット契約

2012年12月31日現在、未決済の為替スポット契約は下記の通りです。

満期日	購入通貨	金額	売却通貨	金額	未実現利益／（損失）
2013年１月４日	米ドル	19,613,845	日本円	1,673,845,520	26,086,380
2013年１月７日	米ドル	19,818,518	日本円	1,703,181,662	14,489,285
2013年１月８日	米ドル	23,828,194	日本円	2,052,322,388	12,867,184
					53,442,849

ＤＩＡＭマネーマザーファンド

運用報告書

第５期（決算日　2014年４月７日）

（計算期間　2013年４月６日～2014年４月７日）

「ＤＩＡＭマネーマザーファンド」は、「ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ〈豪ドルコース〉」が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当親投資信託の第５期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要運用対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにＣＤ、ＣＰ、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10％以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	新株予約権付社債(転換社債)	債券先物比率	純資産総額
		期中騰落率				
（設定日） 2009年10月29日	円 10,000	% －	% －	% －	% －	百万円 －
１期(2010年４月５日)	10,006	0.1	98.0	－	－	190
２期(2011年４月５日)	10,011	0.0	91.8	3.8	－	384
３期(2012年４月５日)	10,045	0.3	90.3	8.8	－	224
４期(2013年４月５日)	10,065	0.2	90.7	4.5	－	220
５期(2014年４月７日)	10,080	0.1	93.9	－	－	10,998

（注１）設定日の基準価額は、設定当初の投資元本です。
（注２）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。
（注３）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

■当期中の基準価額の推移

年　月　日	基準価額		債券組入比率	新株予約権付社債(転換社債)組入比率	債券先物比率
		騰落率			
(期　首) 2013年4月5日	円 10,065	% －	% 90.7	% 4.5	% －
4月末	10,072	0.1	99.6	－	－
5月末	10,073	0.1	99.6	－	－
6月末	10,074	0.1	95.9	－	－
7月末	10,076	0.1	98.8	－	－
8月末	10,077	0.1	99.1	－	－
9月末	10,079	0.1	99.1	－	－
10月末	10,080	0.1	99.6	－	－
11月末	10,077	0.1	78.8	－	－
12月末	10,077	0.1	90.9	－	－
2014年1月末	10,078	0.1	94.7	－	－
2月末	10,079	0.1	98.5	－	－
3月末	10,080	0.1	86.9	－	－
(期　末) 2014年4月7日	10,080	0.1	93.9	－	－

(注１) 騰落率は期首比です。
(注２) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過 (2013年４月６日から2014年４月７日まで)

〈基準価額の推移〉

期　首	期中高値	期中安値	期　末
2013.4.5	2014.3.24 2014.3.25 2014.3.26	2013.4.5	2014.4.7
10,065円	10,081円	10,065円	10,080円

《投資環境》

日銀は2013年４月に「量的・質的金融緩和」を導入し、その後も金融緩和政策を継続しています。このため、国内短期金融市場では期を通じて３ヵ月物国庫短期証券の利回りが0.10％を下回る低い水準で概ね安定して推移しましたが、2013年９月末や2014年３月末には需給の逼迫により利回りが一時的に低下する場面もありました。

《運用経過》

基準価額の推移

当期末の基準価額は10,080円となり、前期末に比べ0.15％上昇しました。

基準価額の騰落要因

コール・ローン等の短期金融商品や国庫短期証券を活用しつつ、残存期間が短い政府保証債や地方債等を組入れ、安定的な利子等収益を確保したことが基準価額の上昇要因となりました。

《今後の投資環境および運用方針》

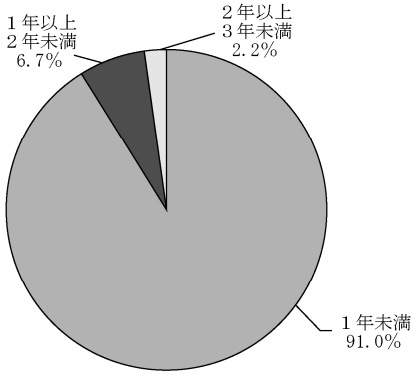
日銀は２％の物価上昇率目標を達成するため、積極的な金融緩和政策を続ける方針であり、国庫短期証券の利回りは長期に亘って低い水準にとどまると考えられます。

このような環境の中、政府保証債や地方債を含む比較的リスクの少ない債券を中心とした投資を継続し、安定的な利子等収益の確保をめざします。

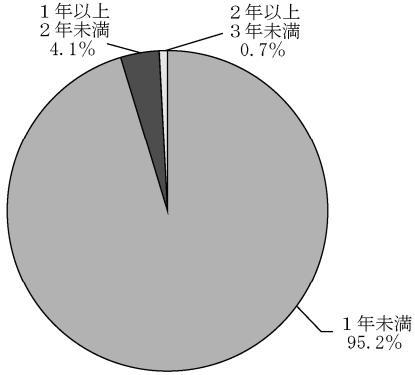
【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比

期首（前期末）



当期末



■１万口（元本10,000円）当たりの費用の明細

当期に発生した費用はありません。

■売買及び取引の状況（2013年４月６日から2014年４月７日まで）

(1) 新株予約権付社債（転換社債）

	買付		売付	
	額面	金額	額面	金額
	千円	千円	千円	千円
国内	－	－	10,000	10,150

（注）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(2) 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	15,829,995	5,451,300 (3,072,800)
	地方債証券	549,764	－ (33,500)
	特殊債券	5,447,298	－ (3,109,000)
	社債券	－	－ (4,000)

（注１）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）（　）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注３）社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2013年４月６日から2014年４月７日まで）

(1) 国内新株予約権付社債（転換社債）

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
―――	－	第１回　野村総合研究所　転換社債	10,150

（注）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(2) 国内公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第264回　利付国庫債券（10年）	4,441,060	第314回　利付国庫債券（２年）	2,464,975
第397回　国庫短期証券	2,999,889	第312回　利付国庫債券（２年）	1,600,000
第314回　利付国庫債券（２年）	2,465,171	第264回　利付国庫債券（10年）	805,323
第316回　利付国庫債券（２年）	2,000,160	第315回　利付国庫債券（２年）	200,008
第315回　利付国庫債券（２年）	2,000,140	第379回　国庫短期証券	69,999
第32回　政保日本高速道路保有・債務返済機構	1,606,708	第361回　国庫短期証券	69,998
第312回　利付国庫債券（２年）	1,600,048	第348回　国庫短期証券	69,998
第846回　政保公営企業債券	1,013,760	第369回　国庫短期証券	69,998
第834回　政保公営企業債券	979,411	第389回　国庫短期証券	59,999
第190回　政保首都高速道路債券	500,520	第344回　国庫短期証券	39,998

（注）金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

■利害関係人との取引状況等（2013年４月６日から2014年４月７日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	7,441,900	7,465,411	67.9	－	－	－	67.9
地方債証券	538,500	539,286	4.9	－	－	－	4.9
特殊債券	2,298,000	2,323,370	21.1	－	－	0.7	20.5
合計	10,278,400	10,328,069	93.9	－	－	0.7	93.2

（注）組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第２位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
（国債証券）	%	千円	千円	
第315回　利付国庫債券（２年）	0.100	1,800,000	1,800,000	2014/04/15
第316回　利付国庫債券（２年）	0.100	2,000,000	2,000,060	2014/05/15
第327回　利付国庫債券（２年）	0.100	20,000	20,005	2015/04/15
第260回　利付国庫債券（10年）	1.600	1,000	1,003	2014/06/20
第261回　利付国庫債券（10年）	1.800	1,000	1,003	2014/06/20
第262回　利付国庫債券（10年）	1.900	1,000	1,003	2014/06/20
第264回　利付国庫債券（10年）	1.500	3,603,500	3,626,706	2014/09/20
第265回　利付国庫債券（10年）	1.500	3,000	3,030	2014/12/20
第266回　利付国庫債券（10年）	1.400	2,550	2,573	2014/12/20
第268回　利付国庫債券（10年）	1.500	1,450	1,469	2015/03/20
第269回　利付国庫債券（10年）	1.300	2,900	2,933	2015/03/20
第270回　利付国庫債券（10年）	1.300	1,000	1,014	2015/06/20
第274回　利付国庫債券（10年）	1.500	4,500	4,608	2015/12/20
小計	－	7,441,900	7,465,411	－
（地方債証券）				
第16回　東京再生都債	0.260	13,700	13,694	2014/12/16
第７回　京都府京都みらい債	0.700	10,500	10,511	2014/08/12
第８回　京都府京都みらい債	0.340	10,000	9,986	2015/09/07
第21回　兵庫県民債	0.560	9,500	9,511	2015/03/30
21年度１回　あいち県民債	0.800	16,450	16,472	2014/08/06
16年度１回　埼玉県公募公債	1.500	225,000	225,186	2014/04/28
21年度７回　福岡県公募公債	0.720	19,100	19,140	2014/12/25
22年度７回　福岡県公募公債	0.480	13,500	13,510	2015/12/24

銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
（地方債証券）	%	千円	千円	
21年度10回　千葉県公募公債	0.570	15,800	15,852	2014/12/25
22年度５回　千葉県公募公債　５年	0.400	5,300	5,319	2015/08/25
21年度１回　群馬県公募公債	0.680	16,000	16,024	2014/10/30
21年度２回　大阪市みおつくし債	0.620	30,000	30,041	2014/12/25
22年度１回　大阪市みおつくし債	0.560	27,700	27,741	2015/06/25
第７回　なごやか市民債	0.680	8,500	8,512	2014/10/30
16年度２回　横浜市公募公債	1.780	12,500	12,543	2014/06/20
21年度２回　札幌市公募公債　５年	0.940	17,000	17,029	2014/06/20
第24回　川崎市公募公債　５年	0.610	48,200	48,367	2014/12/19
21年度１回　福岡市公募公債　５年	0.920	17,000	17,031	2014/06/26
21年度３回　千葉市公募公債	0.820	22,750	22,808	2014/11/28
小計	－	538,500	539,286	－
（特殊債券）				
第327回　政保道路債	1.500	10,000	10,007	2014/04/25
第336回　政保道路債	1.400	100,000	101,065	2015/01/28
第１回　政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.500	41,000	41,977	2015/12/25
第８回　政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.600	28,000	28,822	2016/03/24
第839回　政保公営企業債券	1.500	141,000	141,267	2014/05/26
第846回　政保公営企業債券	1.400	1,000,000	1,009,320	2014/12/22
第847回　政保公営企業債券	1.400	100,000	101,061	2015/01/27
第848回　政保公営企業債券	1.300	339,000	342,637	2015/02/24
第860回　政保公営企業債券	1.600	49,000	50,368	2016/02/19
第865回　政保公営企業債券	2.000	31,000	32,327	2016/07/20
第146回　政保阪神高速道路債	1.300	220,000	222,998	2015/05/29
第７回　政保中部国際空港債券	0.800	100,000	100,661	2015/03/16
第181回　政保預金保険機構債券	0.400	100,000	100,215	2014/12/12
第19回　政保国民生活債券	1.700	39,000	40,642	2016/12/19
小計	－	2,298,000	2,323,370	－
合計	－	10,278,400	10,328,069	－

■投資信託財産の構成

2014年４月７日現在

項目	当期末 評価額	当期末 比率
	千円	%
公社債	10,328,069	93.9
コール・ローン等、その他	670,258	6.1
投資信託財産総額	10,998,327	100.0

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年４月７日)現在

項目	当期末
(A) 資産	10,998,327,459円
コール・ローン等	661,305,814
公社債(評価額)	10,328,069,028
未収利息	5,572,368
前払費用	3,380,249
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	10,998,327,459
元本	10,910,904,453
次期繰越損益金	87,423,006
(D) 受益権総口数	10,910,904,453口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	10,080円

＜注記事項＞

※　期首元本額　219,449,613円
　　期中追加設定元本額　13,968,818,620円
　　期中一部解約元本額　3,277,363,780円

※　期末における元本の内訳

ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>：	870,000円
ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>：	530,000円
ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>：	70,000円
ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>：	10,530,000円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜円コース＞：	15,082,961円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜米ドルコース＞：	7,459,240円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜豪ドルコース＞：	44,851,730円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜ブラジルレアルコース＞：	100,032,276円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜ロシアルーブルコース＞：	409,459円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜インドルピーコース＞：	1,704,606円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜中国元コース＞：	2,509,488円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜南アフリカランドコース＞：	1,105,591円
みずほ世界不動産投信（通貨選択型）＜マネーブールファンド＞：	967,206円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜円コース＞：	1,281,836円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜豪ドルコース＞：	444,955円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜ブラジルレアルコース＞：	7,138,903円
世界ハイブリッド証券ファンド通貨選択シリーズ（毎月分配型）＜中国元コース＞：	3,131,909円
ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>：	149,716円
ＤＩＡＭ人民元債券ファンド：	14,454,114円
ネット証券専用ファンドシリーズ　新興市場日本株　レアル型：	103,986円
ＤＩＡＭ　グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド・通貨選択シリーズ資源国通貨バスケットコース：	4,486,988円
ＤＩＡＭ　グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド・通貨選択シリーズブラジルレアルコース：	4,586,699円
ＤＩＡＭ　グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド・通貨選択シリーズ　円コース：	997,109円
ＤＩＡＭ新興国ソブリンファンド（為替ヘッジあり）：	99,592円
ＤＩＡＭ新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>：	5,972円
ＤＩＡＭ　米国リート・インカムプラス：	994,728円
ＵＳストラテジック・インカム・ファンドＡコース（為替ヘッジあり）：	993,740円
ＵＳストラテジック・インカム・ファンドＢコース（為替ヘッジなし）：	1,987,479円
ＤＩＡＭ－ジャナス　グローバル債券コアプラス・ファンド<ＤＣ年金>：	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）円コース：	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）米ドルコース：	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）豪ドルコース：	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）メキシコペソコース：	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）トルコリラコース：	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー（通貨選択型）ブラジルレアルコース：	9,925円
ＵＳストラテジック・インカム・ファンド（年1回決算型）為替ヘッジあり：	9,924円
ＵＳストラテジック・インカム・ファンド（年1回決算型）為替ヘッジなし：	9,924円
ＤＩＡＭ日経２２５パッシブファンド（ロックイン型）（適格機関投資家限定）：	10,683,834,837円
期末元本合計：	10,910,904,453円

■損益の状況

当期　自2013年４月６日　至2014年４月７日

項目	当期
(A) 配当等収益	32,990,655円
受取利息	32,990,655
(B) 有価証券売買損益	△ 28,739,825
売買益	188,980
売買損	△ 28,928,805
(C) 当期損益金(Ａ＋Ｂ)	4,250,830
(D) 前期繰越損益金	1,430,016
(E) 解約差損益金	△ 25,819,220
(F) 追加信託差損益金	107,561,380
(G) 計　(Ｃ＋Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	87,423,006
次期繰越損益金	87,423,006

（注１）(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
（注３）(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。